

まちの話題

上尾を笑顔に
 くみんな集まれ！ 週末よしもと
 あげお笑い祭り！

5月18日、上尾市文化センターで「週末よしもと あげお笑い祭り」が開催されました。テレビで活躍しているお笑い芸人の皆さんを一目見ようと、多くの観客が訪れ会場は満員になりました。舞台は絶えず大きな歓声と笑い声に包まれ、大盛況のうちに公演は終了。観客に感想を尋ねると「生で芸人さんの舞台を見ることができ、とても楽しかった」と笑顔で語っていました。



お笑い芸人の皆さんに囲まれる島村市長

家族で力を合わせて

〈田植え体験(農業体験教室)〉
 5月11日、平方地内の田んぼで田植え体験が行われました。これは食や環境の大切さを考えることを目的に、毎年開催されているものです。ことしは小学生とその家族、合わせて72人が参加し「彩のかがやき」の苗を植えました。

平方土地改良区理事長の今川修一さんから指導を受けて田んぼに入った参加者たちは、ひんやりとした独特な泥の感触に驚きの声を上げていました。途中から降り出した雨にも負けず、家族で力を合わせて植えた苗は、秋には豊かな実りを付けた稲穂になつて収穫されます。



大人も子どもも一生懸命！

強まる自治体間の結び付き

〈練馬区で第26回照姫まつり〉
 晴天に恵まれた4月28日、東京都練馬区石神井公園で春の祭典「照姫まつり」が開催され、この中で練馬区と災害時相互援助防災協定を締結している自治体首長として島村市長が紹介されました。

祭りでは12万人を超える来場者で賑わう中、室町時代の装束を身にまとった約100人の参加者の舞や歌などが披露された他、上尾市の推奨土産品や農産品なども販売されました。

また練馬区と災害時の協定を締結している自治体間で行われた意見交換会で島村市長は「練馬区を起点とした自治体間で新たな結び付きができたので、これを機に更なる防災体制の強化へとつなげたい」と語りました。



照姫まつりであいさつする島村市長



申し込み

市内に在住の就学前児童の写真(画像データ可)に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の一言、住所、電話番号を添えて、郵送(〒362-8501本町3-1-1)またはメール(s55000@city.ageo.lg.jp)で広報課へ※掲載は1人1回限り。写真は返却しません。

仲谷 うたちゃん(上尾下)



平成24年2月7日生(1歳)

ひとこと◆毎日、たくさん笑顔がありがとう！大きく大きくなーれ☆

堂崎 玲央くん(小敷谷)



平成24年10月26日生(7カ月)

ひとこと◆甘いん坊で抱っこ大好きな玲央☆やんちゃな笑顔素敵！元気に成長してね♪

朝長 季範くん(西書)



平成22年8月2日生(2歳)

ひとこと◆新幹線が大好きな季範君、大きくなったら本物に乗って旅行しようね。

有江 唯華ちゃん(小敷谷)
 優翔くん(左)



平成24年7月21日生(10カ月)
 平成22年9月17日生(2歳)

ひとこと◆毎日賑やかで騒がしいけど、2人共元気で優しい子に育つてね！